

令和2年度（2020年度）八王子市立小学校使用教科用図書調査研究報告書（選定資料作成委員会）

種目 書写（1/1枚目）

発行者名	東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版	日本文教出版
<p>調査の観点</p> <p>1 内容 (1)学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対して配慮しているか。</p> <p>(2)児童の発達段階に対して配慮しているか。</p>	<p>(1)配慮している。 ・めあてを児童に考えさせるような工夫をしている。 ・書写で身に付けた力が他教科や日常生活に役立つような構成である。</p> <p>(2)配慮している。 ・入門期ではスモールステップ化による練習があり、6年では中学校に向けての準備を促している。 ・各学年で学んだ力を生かせるようにしている。</p>	<p>(1)配慮している。 ・それぞれの学年の目標に応じた指導内容になっている。 ・書写で身に付けた力が他教科や日常生活に役立つような構成である。</p> <p>(2)配慮している。 ・入門期には、児童の生活に添った文字探しが載っている。 ・各学年に合わせて、課題が設定しており、学んだ力を生かせるようにしている。</p>	<p>(1)配慮している。 ・それぞれの学年の目標に応じた指導内容になっている。 ・他教科や生活につながる内容が盛り込まれている。学習内容の量が多く、計画的な活用が必要である。</p> <p>(2)配慮している。 ・学校や日常の生活に生かせる内容が盛り込まれている。 ・2年生では案内状、6年生は卒業を祝う会の招待状などの文例があり、学んだ力を生かせるようにしている。</p>	<p>(1)配慮している。 ・それぞれの学年の目標に応じた指導内容になっている。 ・書写で身に付けた力が他教科や日常生活に役立つような構成である。</p> <p>(2)配慮している。 ・入門期のページで座り方や鉛筆の持ち方を分かりやすく示している。 ・各学年で学んだ力を生かせるような課題がある。</p>	<p>(1)配慮している。 ・各学年の目標が明確である。学習の仕方の説明が書かれている。 ・書写で身に付けた力が他教科や日常生活に役立つような構成である。</p> <p>(2)配慮している。 ・児童の発達段階に応じて、課題を設定している。 ・各学年で学んだ力を生かせるようにしている。</p>
<p>2 構成上の工夫 (1)重点調査項目「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け配慮しているか。</p> <p>(2)各領域の分量について児童の発達段階を十分に配慮しているか。</p>	<p>(1)配慮している。 ・「書写のかぎ」によって、見通しをもちやすい。 ・「生活に広げよう」では、普通の生活に活用し、学びを深めたり、広げたりすることに結びつけている。 ・友達と話し合いをしながら共有し合う活動が設定されており、学びを深めやすい。</p> <p>(2)配慮している。 ・見開きでも理解しやすい分量である。 ・書き方を「すうつ」「びたっ」と音声化することで、分かりやすくしている。</p>	<p>(1)配慮している。 ・「たしかめて」「考えて」「生かして」の構成になっており、学習の進め方が明確である。 ・ふり返りとして書く欄を設定しており、主体的に学べる。キャラクターが話すことで、対話につながるきっかけになる。 ・学んだことを実生活に生かすことを通して、学びを深め、広げている。</p> <p>(2)配慮している。 ・分量が適切である。「ふりかえろう」の欄では、各学年で学習したことを踏まえて、文字を書くことができる。</p>	<p>(1)配慮している。 ・めあてに対してふり返りができ、主体的に取り組める。 ・間違えた文字を提示したり、ためし書きとまとも書きの文字を比較したりすることで、児童同士で対話・共有できるようにしている。 ・学んだことを実生活に生かすことを通して、学びを深め、広げている。</p> <p>(2)配慮している。 ・発達段階に応じ、低学年では「指でなぞる」があり、支援に必要な児童にも分かりやすい。</p>	<p>(1)配慮している。 ・めあてやたいせつの欄があり、付けた力を明確にしている。見通しをもちやすい。 ・比較しやすく、ポイントを絵や色で示しているため、分かりやすい。 ・他教科への応用、連絡帳や招待状など実生活に役立つものを通して、学びを広げ、深めている。</p> <p>(2)配慮している。 ・毛筆では左ページに大きく手本が示され見やすい。色分けもしてある。低学年ではなぞり書きができ、体感的に学べ</p>	<p>(1)配慮している。 ・「考える」「たしかめる」「いかす」の構成により、見通しをもてる。 ・手本と比べて自分の文字の課題を知るページ設定が、主体的な学びにつながる。 ・「考える」では、対話・共有できる構成である。また、学んだことを実生活に生かすことを通して、学びを深め、広げている。</p> <p>(2)配慮している。 ・分量は適切である。書き方を「すうつ」「びたっ」と音声化するなど、発達段階に応じた学習方法を記している。</p>
<p>3 ユニバーサルデザインに関する配慮をしているか。 (1)児童にとって読みやすい表現であるか。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等が見やすく、分かりやすいか。</p>	<p>(1)読みやすい表現である。 ・説明が丁寧でわかりやすい。 ・とめ、はね、はらいなど注意すべきところを拡大している。</p> <p>(2)見やすく、分かりやすい。 ・スモールステップや色使いなど、特別な支援を要する児童への配慮がある。 ・右利き、左利き用の写真提示もある。</p>	<p>(1)読みやすい表現である。 ・筆順や、字を書く時のポイントをわかりやすく表現している。</p> <p>(2)見やすく、分かりやすい。 ・写真とイラストの両方が用いられ、児童が学習内容を理解しやすい。 ・絵や挿絵が少し多い。</p>	<p>(1)読みやすい表現である。 ・筆の力の入れ方や線の太さが載っていて、見やすい。 ・筆順は細かく丁寧に書かれている。レイアウトが統一され、分かりやすい。</p> <p>(2)見やすく、分かりやすい。 ・児童にとって分かりやすい配色やフォントが使われている。 ・1ページの情報量はやや多めである。</p>	<p>(1)読みやすい表現である。 ・ひと目見て学習内容がわかるように工夫している。 ・説明の文章が適量であり、シンプルで視覚的に分かりやすい。</p> <p>(2)見やすく、分かりやすい。 ・毛筆、硬筆、教科書体の字体の統一感があり、見やすい。 ・色使いなど色覚についても配慮している。</p>	<p>(1)読みやすい表現である。 ・シンプルで使いやすい。 ・右側ページに必要なことを確認し、左側がお手本になっているので見比べやすい。</p> <p>(2)見やすく、分かりやすい。 ・挿絵、写真が少なく、シンプルで見やすい。 ・へんやつくりの組み立てが色分けされ判別しやすい。</p>
<p>4 使用上の便宜 (1)教員にとって、使いやすくなるための配慮がされているか。 (2)児童が家庭学習を行う際の配慮がされているか。 (3)地域性に対して配慮しているか。</p>	<p>(1)配慮している。 ・各ページの端に目次があり、書写学習の進め方を明示している。</p> <p>(2)配慮している。 ・気を付けるポイントが鍵のマークでわかりやすく設定しており、家庭学習がしやすい。</p> <p>(3)特に配慮は見られない。</p>	<p>(1)配慮している。 ・毎回の注意点が見開きにまとまっているので指導しやすい。</p> <p>(2)配慮している。 ・児童の興味を引くような文章で書かれており、家庭でも学習しやすい。</p> <p>(3)特に配慮は見られない。</p>	<p>(1)配慮している。 ・巻頭に目次や注意点を分かりやすく明記している。</p> <p>(2)配慮している。 ・筆の運び方が書き方のリズムで示しているため、家庭でも学習しやすい。</p> <p>(3)特に配慮は見られない。</p>	<p>(1)配慮している。 ・巻頭に目次があり、学習の進め方を明示している。硬筆の内容が教科書と連動している。</p> <p>(2)配慮している。 ・既習の漢字の手本が見やすい。 ・書き方のポイントを示しており、家庭でも復習しやすい。</p> <p>(3)特に配慮は見られない。</p>	<p>(1)配慮している。 ・巻頭に目次や注意点を分かりやすく明記している。</p> <p>(2)配慮している。 ・キャラクターがわかりやすく注意点を説明しており、家庭でも学習しやすい。</p> <p>(3)特に配慮は見られない。</p>
<p>5 その他 ※各教科ごとで、伝えたいことがあれば記載する。なければ記載しなくてよい。</p>	<p>・Dマークのあるところでは、インターネットを通じて視覚的に学習できる。 ・教科書の大きさが、B5よりもやや幅広く作られている。</p>	<p>・QRコードがあり、動画を用いて視覚的に学習できる。</p>	<p>・まなびリンクがあり、動画を用いて視覚的に学習できる。</p>	<p>・QRコードがあり、動画を用いて視覚的に学習できる。</p>	<p>・デジタルコンテンツがあり、動画を用いて視覚的に学習できる。</p>